

エッセイ 制定の軌跡⑥



石狩大地の会
福江彰さん

私が加入する「石狩大地の会」は平成13年に障がいがある当事者の会として設立されました。会では、生活マナーや自転車の乗り方、認知症や福祉計画のことなど、いろいろなことをみんなで勉強したり、「ふれあい広場いしかり」や地域のお祭りに参加したりと、さまざまな活動をしています。

その会を代表して条例の検討委員会に参加しましたが、正直、話の内容が難しいな、と感じることも。みんなの話すことは理解できても、そもそもこの条例の目的が何なのか、当初はよくばり分からなかったのです。その後、みんなが孤立しないようにしようとすることが分かり、今ではこの条例の目的が世界に広まればよいな、と思っています。

条例の名前を決める時には、私も「石狩市みんなと障がいの者の情報」/「コミュニケーション条例」のような案を出しました。その一部が採用されたわけです。

問 障がい福祉課
072-3194 75・2270

広告